

2019年4月15日

千葉県知事
森田 健作 様

株式会社シニアライフクリエイト
代表取締役 高橋 洋

ちばSSKプロジェクト等に関する取り組み報告書

1. 報告

宅配クック 123 千葉県 16 店舗における「ちばSSKプロジェクト」年間計画について、2018年度活動内容を報告いたします。

2. 報告内容

宅配クック 123 は日頃の安否確認・見守り活動業務を通し、下記内容の取り組み、活動を行いました。

I. 高齢者の見守り

お弁当の配食、手渡し、安否確認時に異変や緊急事態を発見した際に、ご家族や担当ケアマネジャーなどの緊急連絡先、各行政、警察、消防への通報を含め、高齢者の見守りを実施いたしました。また、必要な方には、安否確認時にお薬の飲み忘れが無いようにお声掛けの実施や、取り決めの中、寝室までの配食等を行いました。

◆緊急対応事例対応件数： 19 件 ※一部抜粋

店名	市町村	状況	対応
木更津君津店	木更津市	お届け時に奥の部屋から、「動けないから来てくれ！！」との事でお部屋まで何うと室内で転倒していた。意識ははっきりしていたが聞けばずっとこのままで身動きが取れないとの事	救急車要請。 (正月の三が日だった為、ケアマネ連絡取れず後日報告) 転倒時、ガラスが割れたがカーテンがあったため大事には至らず前日の夕方転倒。一晩過ごしたそうです。
習志野店	習志野市	2月15日昼 通常、外出されない方が出てこない為、キーボックスより開錠し、室内チェックをしたところ、トイレにて倒れていた	本人意識確認をしたがほぼない状態の為、救急手配をし、家族に連絡
野田春日部店	野田市	昼の弁当配達時、不在の為ケアマネに連絡。夕方の配達時にも不在の為ケアマネへ連絡。	ご家族遠い方だったが当日中に来てもらい家中確認してもらった。亡くなっていたが早期発見できた。(前日は元気だった)
我孫子店	我孫子市	配達に伺った際に、普段は出てこられるお客様が出てこられず、心配になり玄関を確認	玄関のカギは空いており、中に入り声をかけると倒れているのを発見、本人に確認しながら救急へ連絡
市原店	市原市	配達に伺った際に、顔色が悪く非常に苦しそうであった	ご本人が連絡できないほど苦しそうでありすぐにご家族へ連絡し来ていただき、対応をお願いした

II. 「ちばSSKプロジェクト」配布、啓発活動

ロゴデザインを使用した販促物（ポスターシール、マグネット、名刺用シールなど）を継続して配達車両のロゴ掲載、店舗の一般の方が目にできる場所へのロゴ掲示を行いました。また、ケアマネ連絡会、介護教室での「ちばSSKプロジェクト」活動内容を掲示、訴求を行いました。

◆活動内容発表事例

- ・9月17日（月、祝）市原市包括支援センターたいよう 在宅介護教室
- ・11月10日（土）木更津市 認知症メモリーウォーク・千葉 in 木更津
- ・11月16日・17日（金・土）千葉県在宅サービス事業者協議会 千葉県福祉機器展
など

III. 認知症サポーター育成講座

オレンジリング従業員全員取得をめざし、新規採用者にも認知症サポーター育成講座を積極的に受講推進、実施いたしました。

IV. 高齢者の生きがい、健康、仲間づくり

お弁当の配食のみならず、高齢者の方々の新しい趣味の創造、会報誌「あはは」の毎月配布、高齢者サロンへの配食協賛、口腔体操DVDの配布などを通して、生きがい、健康、仲間づくりに取り組みました。

◆活動事例

- ・新しい趣味の創造提案として利用者様へちぎり絵の無料配布
- ・管理栄養士を派遣し、栄養講習会などの実施
- ・高齢者サロンへのバイキング形式、弁当形式での食事協賛
- ・自社制作口腔体操DVDの無料配布
など

V. 高齢者の安心・安全

高齢者の安心・安全を目的とした広報活動や犯罪被害抑制に協力し、チラシ等の配布活動を実施いたしました。

※一部抜粋

野田春日部店	野田市	警察より交通事故注意喚起のチラシ配布を依頼され、お客様に配布した。
木更津君津店	木更津市 君津市	木更津・君津警察署よりオレオレ詐欺注意喚起チラシの配布依頼

VI. 高齢者の雇用

年齢制限等を設けず、65歳以上の高齢者雇用創出を積極的に行いました。

◆採用数

20名

今後も積極的に「ちばSSKプロジェクト」に協力して参ります。

以上